



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ベビーカレンダー 上場取引所 東
コード番号 7363 URL <https://corp.baby-calendar.jp>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 安田 啓司
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 三宅 英樹 TEL 03-6631-3600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,396	27.9	146	396.1	139	364.1	82	203.4
2024年12月期第3四半期	1,091	26.0	29	—	30	—	27	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	92.60	91.25
2024年12月期第3四半期	30.78	30.30

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,648	793	47.8
2024年12月期	1,558	704	45.2

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 787百万円 2024年12月期 704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,861	21.8	85	70.7	75	58.3	48	183.0	55.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期3Q	941,700株	2024年12月期	941,700株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	50,948株	2024年12月期	50,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期3Q	890,768株	2024年12月期3Q	883,028株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「女性の笑顔でいっぱい - A Sea of Smiling Women -」をビジョンに掲げ、女性の一生を支える情報発信を中心としたメディア事業と、全国の産婦人科をはじめとする医療機関へITソリューションを提供する医療法人向け事業を展開してまいりました。今期からは、長期フェーズで掲げてきた「みんなの笑顔でいっぱい - A Sea of Smiling Faces -」を新たな方針として定め、出産・子育て領域を起点に、更年期・高齢期まで性別を問わずあらゆるライフステージに寄り添う総合プラットフォームを構築し、事業領域の拡大を推進しています。

こうした取り組みの結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,396,219千円(前年同期比27.9%増)、売上総利益947,045千円(前年同期比30.8%増)、営業利益は146,244千円(前年同期比396.1%増)、経常利益は139,364千円(前年同期比364.1%増)、四半期純利益は82,492千円(前年同期比203.4%増)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業は「ベビーカレンダー」「ムーンカレンダー」「ウーマンカレンダー」「シニアカレンダー」をはじめ、女性のライフステージそれぞれに注力した専門サイトを運営し、①PV連動型広告、②タイアップ広告、③成果報酬型広告の3つの収益モデルで展開しています。当第3四半期累計期間は各サイトともPV数・UU数が堅調に増加し、広告販売枠の売上も順調に拡大しました。また、今期からあらゆるライフステージを対象とした総合プラットフォームへと事業領域を拡大しております。

その結果、売上高は1,229,779千円(前年同期比38.1%増)、セグメント利益は332,589千円(前年同期比45.4%増)となりました。

(医療法人向け事業)

医療法人向け事業は、医療機関が抱えるさまざまな課題解決のために「ベビーパッドシリーズ」「エコー動画館」「かんたん診察予約システム」「おぎゃー写真館・動画館」「産院アプリ・クリニックアプリ」といった各種サービス、およびホームページや動画制作、SEOコンサルティングなど総合的な「Webマーケティング」「グラフィック制作」といった幅広いソリューションの拡販をおこなっております。特に「エコー動画館」の売上を順調に拡大しましたが、「ベビーパッドシリーズ」における契約更新件数が前年と比較すると少なかったため売上高、セグメント利益ともに減少する結果となりました。

その結果、売上高は168,300千円(前年同期比16.9%減)、セグメント利益は△15,097千円(前年は7,242千円の利益)となり、損失へ転じました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて131,155千円増加し、839,336千円となりました。これは、主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて41,999千円減少し、808,812千円となりました。これは、主に減価償却により無形固定資産が63,433千円減少したことによるものであります。この結果、総資産は前事業年度末に比べて89,157千円増加し、1,648,149千円となりました。

(負債)

流動負債は、114,272千円減少し、538,124千円となりました。これは、主に短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて114,088千円増加し、316,099千円となりました。これは、主に長期借入金が増加したことによるものであります。この結果、負債合計は前事業年度末に比べて185千円減少し、854,223千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて89,341千円増加し、793,925千円となりました。これは、主に四半期純利益

の計上により利益剰余金が82,493千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	394,203	537,450
売掛金	231,933	217,745
貯蔵品	31,048	23,722
その他	53,567	61,645
貸倒引当金	△2,571	△1,227
流動資産合計	708,181	839,336
固定資産		
有形固定資産	14,307	37,860
無形固定資産		
のれん	510,529	473,615
ソフトウェア	178,252	157,926
その他	63,153	56,959
無形固定資産合計	751,935	688,502
投資その他の資産		
その他	88,451	86,333
貸倒引当金	△3,883	△3,883
投資その他の資産合計	84,568	82,450
固定資産合計	850,811	808,812
資産合計	1,558,992	1,648,149
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,550	47,815
短期借入金	189,998	—
1年内返済予定の長期借入金	100,004	211,088
未払法人税等	40,864	33,964
その他	272,979	245,256
流動負債合計	652,396	538,124
固定負債		
長期借入金	194,440	308,629
資産除去債務	7,177	7,187
その他	394	283
固定負債合計	202,011	316,099
負債合計	854,408	854,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,030	285,030
資本剰余金	406,214	406,214
利益剰余金	114,873	197,366
自己株式	△101,534	△101,586
株主資本合計	704,584	787,025
新株予約権	—	6,900
純資産合計	704,584	793,925
負債純資産合計	1,558,992	1,648,149

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,091,350	1,396,219
売上原価	367,312	449,174
売上総利益	724,038	947,045
販売費及び一般管理費	694,560	800,801
営業利益	29,478	146,244
営業外収益		
受取利息	29	498
違約金収入	—	491
受取手数料	864	53
その他	79	19
営業外収益合計	972	1,063
営業外費用		
支払利息	399	7,219
その他	24	724
営業外費用合計	423	7,943
経常利益	30,027	139,364
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	—	1,289
特別損失合計	—	1,289
税引前四半期純利益	30,027	138,074
法人税、住民税及び事業税	4,351	42,132
法人税等調整額	△1,512	13,449
法人税等合計	2,839	55,581
四半期純利益	27,188	82,492

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	888,851	78,823	967,674
その他の収益	—	123,675	123,675
外部顧客への売上高	888,851	202,499	1,091,350
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,387	—	1,387
計	890,238	202,499	1,092,737
セグメント利益	228,712	7,242	235,955

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	235,955
のれん償却額	△11,770
全社費用(注)	△194,706
四半期損益計算書の営業利益	29,478

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,227,919	58,361	1,286,280
その他の収益	—	109,939	109,939
外部顧客への売上高	1,227,919	168,300	1,396,219
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,860	—	1,860
計	1,229,779	168,300	1,398,079
セグメント利益	332,589	△15,097	317,492

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	317,492
のれん償却額	△41,252
全社費用(注)	△129,996
四半期損益計算書の営業利益	146,244

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	39,440千円	40,705千円
のれんの償却額	11,770	41,252

(重要な後発事象)

(財務基盤の強化及び事業成長に向けた追加資金調達)

当社は、財務基盤の一層の安定化および事業拡大に向けた投資資金の確保を目的として、2025年10月17日開催の取締役会において、株式会社千葉銀行、株式会社武蔵野銀行、株式会社群馬銀行との間で、合計1億5,000万円（各行5,000万円）の新規長期借入契約の締結を決議いたしました。

これらの資金は、妊娠・出産・育児領域を中心に、シナジーが見込まれる分野への戦略的投資を通じて、事業ポートフォリオの最適化を進めるために活用してまいります。